

ライフデザイン演習 II

科目ナンバー 8E102
コミュニケーション 必修
2単位

林田 朋幸

1. 授業の概要(ねらい)

- ・この授業では主に①レポート・論文の書き方、②学生生活における時間管理、③プレゼンテーション等の技法、④学問修得に向けた動機付け、について取り組みます。
- ・その課題は担当教員が授業の到達目標に基づいて、毎回提示します。
- ・受講生は、事前に提示された課題に関し、必要な情報を収集・整理してレジメを作成しプレゼンテーションとディスカッションを行います。
- ・地域課題を発見するためにエクスカッションを行い、グループワークを通じて課題解決の手がかりを探索します。
- ・フィールドワークを2回程度予定しています。
- ・受講生の関心に沿って、外部講師を招いて大学生活に関わる講演・ワークショップを2回程度予定しています。
- ・この授業では、特に地域経済学科の学修目標3に関する知識・態度を修得します。

2. 授業の到達目標

この授業では、大学や社会で必要とされる以下の3つの能力を修得することができる。

- ①社会力: 自分の考えを他者に的確に伝えるための表現力、コミュニケーション能力
- ②自己教育力: 自分の将来について考え、自覚をもって計画的に学ぶ能力
- ③専門力: 自分の学部・学科で学んだ専門知識を用いて問題を解決する能力

3. 成績評価の方法および基準

授業への取り組み姿勢50%、レポート等の課題50%で評価します。フィードバックは全授業が終了後に、希望者に対して口頭で行います。

4. 教科書・参考文献

教科書

教科書は使用しません。

参考文献

授業中に適宜指示します。

5. 準備学修の内容

授業の事前学習として、課題を課す場合があります。授業までに課題に取り組み、授業で発表してもらいます(1時間)。事後学習として、授業内容に関する課題を課す場合があります。課題に取り組んだ成果は提出してもらいます(2時間)。

6. その他履修上の注意事項

- ・原則として、無遅刻・無欠席とします。
- ・原則として、授業中は携帯電話・PCの使用を禁止します。携帯電話・PCの使用が必要な際には適宜指示します。また、授業中の私語は禁止とします。
- ・受講生の関心や授業の進行状況等により、授業内容が変更となる可能性があります。

7. 授業内容

- 【第1回】 イントロダクション、自己紹介
- 【第2回】 学生生活における時間管理の方法
- 【第3回】 プレゼンテーション(1)―自己紹介の方法―
- 【第4回】 資料の収集方法
- 【第5回】 フィールドワーク(1)―大学周辺の散策―
- 【第6回】 ディスカッション(1)―散策から学んだこと―
- 【第7回】 新聞の読み方
- 【第8回】 読書法
- 【第9回】 プレゼンテーション(2)―趣味・特技―
- 【第10回】 コミュニケーションの手法
- 【第11回】 文章の書き方
- 【第12回】 レポートの作成方法
- 【第13回】 フィールドワーク(2)―地域社会の現状を学ぶ―
- 【第14回】 ディスカッション(2)―地域社会の現状―
- 【第15回】 まとめ、レポートの作成